

学力基準の特例申請書

学籍番号		氏 名	
------	--	-----	--

該当する□に✓してください。提出の際には事由に応じた添付書類をあわせて提出してください。

事 由	添付書類等	上記事由に対する 指導教員等の所見欄
<input type="checkbox"/> 病気 (外傷を含む)	医師の診断書(コピー可)	必要
<input type="checkbox"/> 裏面の「その他」に該当するもの	事由に合わせた証明書類(コピー可)	

上記の事由により、累積 GPA 値又は評定平均値や標準修得単位数が基準を満たしていない経緯について、最高学年を留年することに至った状況について詳しく明確に記入してください。欄が不足する場合は、別紙を添えてください。

上記事由に対する指導教員等の所見欄

通常、累積 GPA、評定平均値、標準修得単位数が基準を満たしていない学生、最高学年を留年している学生は、免除申請をすることができませんが、病気など「特別な事由」があると認められる場合には、免除の対象となる場合があるため、指導教員等に「特別な事由」に対する意見を求めるための様式です。

(西暦) 年 月 日

(指導教員等 自署又は押印)職名・氏名

印

■ 累積GPA値又は評定平均値が基準未満である者及び修得単位数が基準未満である者の特例

事由	免除の対象となる場合	申請書類
病気 (外傷を含む)	一 単位修得試験の当日の病気(当日発症したものに限らない。)により単位修得ができなかった場合で、医師の診断書でその事実が確認できる場合	申請書(指導教員等の所見必要) 医師の診断書(コピー可)
その他	一 本人が障害者であるため、学業を継続するうえで負担が大きいと認められる場合 二 学長がやむを得ない事情があると特に認めた場合	申請書(指導教員の所見必要) 事情を証明する書類(コピー可)
備考 一 法令などに違反した行為が原因の病気は、事由「病気(外傷含む)」の対象としない。		

■ 最高学年における留年者の特例

事由	免除の対象となる場合	申請書類	特例の適用期間
計画的特例履修	一 計画的特例履修が許可されている場合	不要(申請書の提出も不要)	許可された計画的特例履修の終期まで
長期履修	一 長期履修が許可されている場合	不要(申請書の提出も不要)	許可された長期履修の終期まで
その他	一 本人が障害者であるため、学業を継続するうえで負担が大きい場合 二 学長がやむを得ない事情があると特に認めた場合	申請書(指導教員等の所見必要) 事情を証明する書類(コピー可)	1年
備考 一 国家試験等受験や就職待機等自己都合の場合は、事由「その他」の対象としない。 二 事由「その他」の特例の適用期間について、学長が真にやむを得ない事情があると特に認めた場合には、1年を超えて学力基準の特例適格者とする事ができる。			